

災害時のトイレ対策

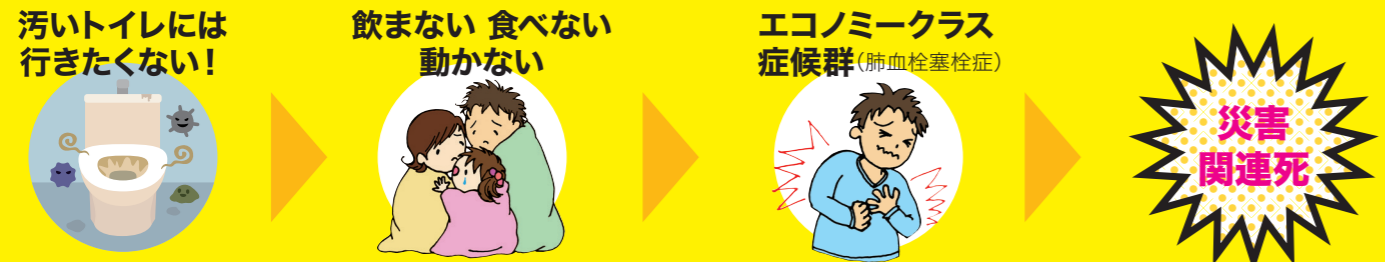
食べたら出るのは当然のこと。でも、大災害が起きてしまうと、水洗トイレが使えなくなるなど、誰もがトイレを我慢しなければならない事態に陥り、その結果、健康の維持も難しくなります。今回は、命と尊厳に関わる災害時のトイレ対策をまとめました。

発災後、まず困るのはトイレ



→ その結果、避難所や公共のトイレが汚物であふれ不衛生に！

がまんすると災害関連死につながる



主な災害用トイレ

携帯トイレ 便座に取り付ける凝固剤入り便袋 個人で備蓄を	簡易トイレ 自動ラップ式トイレを令和6年度予算に計上 避難所各2個を配備予定	マンホールトイレ 小中学校校庭に設置 下水道管に直接繋げる 都立公園にも専用マンホールが設置されています	仮設トイレ 避難生活が一定期間必要になった際に設置	トイレトレーラー 被災地支援やイベントにも。府中市として導入に向けて現在検討中
--	--	---	-------------------------------------	---

日頃から家庭でも備えよう！

4人家族が1週間に必要な携帯トイレの数は？

人数 4人 × 回数 5回 × 避難日数 7日間

携帯トイレの必要数 **140回分**

一度試してみよう！

家庭に必要なトイレトーパーの備蓄量は？

1人 1週間 1ロールで **1ヵ月分**

として考えます 使用量の個人差があるので 日常の使用量を考えて備蓄を

国土交通省 YouTube 「災害時のトイレ、どうする？」→

NPO 法人日本トイレ研究所代表理事・加藤篤著『トイレからはじめる防災ハンドブック』学芸出版社 2024年7月刊(公明新聞3月21日付)、府中市議会 予算特別委員会での質疑から参考に再構成編集しています。



昨年4月、府中市では高校3年生までの医療費を完全無償化に。

市立小中学校の給食費は、昨年10月から半年間無償化されましたが、

新年度から始まる東京都の2分の1の財政支援により、

府中市の「子ども応援基金」創設と併せて、無償化が継続されます。

また同時に、都立高校・都立特別支援学校高等部・私立高校の

授業料実質無償化の所得制限が撤廃されます。

子育て・教育に格差が生まれぬ社会をめざして、



さらに一步。



府中のまちとくらしをデザインする

市議会議員

Member of a municipal assembly of Fuchu city from KOMEITO. Riku Nishimura

西村りく news 037

HumanFLAG 府中市議会 公明府中 2024/04/01

くらしを守る 定額減税と給付

令和6年第1回府中市議会定例会 予算特別委員会から

物価高から暮らしを守るとともに、デフレ脱却に向けた一時的措置として、2024年6月以降1人あたり計4万円が定額減税されます。また、住民税非課税などの低所得世帯や、減税の恩恵を十分受けられない人には給付が行われます。申請不要の場合と必要な場合がありますので、不明な点などあればコールセンターへお問い合わせください。

議会報告

価格高騰重点支援給付金

①住民税 非課税世帯 (2/15 広報ふちゅう掲載)

1世帯 **7万円**

コールセンター 0120-695-031

②住民税均等割のみ課税世帯 (3/1 広報ふちゅう掲載)

1世帯 **10万円**

コールセンター 0120-695-031

子育て世帯への給付 (3/1 広報ふちゅう掲載)

1人 **5万円**

コールセンター 0570-08-8105

調整給付

③住民税・所得税 課税世帯

納税者と配偶者含む扶養家族 **4万円/人**

所得税3万円と住民税1万円が **減税しきれない差額を1万円単位で給付**

6月の課税額決定後 対象者へ案内送付

定額減税

④住民税・所得税 課税世帯 (年収2千万円超の所得者は対象外)

納税者と配偶者含む扶養家族 **4万円/人**

所得税3万円と住民税1万円を **減税**

6月の課税額決定後 減税を実施

◎3月に対象となり得る世帯には案内を送付済み～現在支給中
◎申請が必要な世帯の申請期限：4/30[火](当日消印有効)

◎給与・年金等雑所得・事業・不動産など 所得者それぞれに実施方法や時期は異なる場合があります。
◎今後コールセンターも設置予定



**がん治療に伴う
アピアランスケア支援が実現**
一般質問での提案から**新年度開始へ**
令和6年第1回府中市議会定例会／予算特別委員会

がん治療による脱毛や肌の変化、手術跡、身体の一部的欠損など外見の変化は心理的ショックも大きく、日常生活を送りにくくなる方は少なくありません。何人の方からのお声をいただき、昨年6月の一般質問で取り上げた、がんの治療中・治療後に必要なウィッグや乳房補正具などの費用を助成する**がん患者へのアピアランスケア支援事業**が、今年度から始まります。1回につき上限2万円（1年に2回まで）の助成を実現。6月からの申し込み開始に向けて、現在準備が進められています。心身とともに経済的に負担が大きいがん治療の一助になればと思います。

痛くて怖い帯状疱疹はワクチンで予防を！
ワクチン接種助成の実現から、**令和6年度も継続が決定！**
令和6年第1回府中市議会定例会／予算特別委員会

帯状疱疹は、過去に水痘（みずぼうそう）にかかった人が、加齢やストレスなどを理由とした免疫力の低下により、体内に潜伏していた水痘・帯状疱疹ウイルスが活性化することで発症する皮膚疾患で、成人の9割以上が帯状疱疹の原因となるウイルスが体内に潜んでおり、80歳までにおよそ3人に1人がかかると言われています。帯状疱疹による神経の損傷は、その後も痛みが続く神経痛や角膜炎、顔面神経麻痺、難聴などを引き起こし、目や耳に障害が残ることもあるため、発症の予防は重要です。そんな中、都議会公明党の推進により東京都の令和5年度の包括事業（2分の1補助）が活用できるようになったこと



を受け、昨年2月、府中市での早期実施と市独自で助成額を上乗せするよう高野市長へ要望書を提出。さらに6月には、生ワクチン4000円（おおよそ半額）、不活化ワクチンでは半額以上となる1万2000円の助成を行うよう、金額まで踏み込んで要望を重ねた結果、昨年の10月から3月までの期間で要望通り実現することができ、喜びの声が寄せられています。さらに令和6年度も事業を継続するよう要望し、令和6年度の府中市予算に計上されましたので、4月以降も引き続き安心して接種していただけます。

府中市HP 帯状疱疹ワクチン任意接種費用の一部助成



珪藻土を使用した製品

アスベストを含有するおそれがあるコースター、バスマット等の製品は、これまで市での処分ができませんでしたが、処分に困る市民の声を受けて予算委員会でも要望。実現しました。有書ごみか、大きなものは粗大ごみとして処分できます。詳しくは「府中のごみ」や市HPへ。

市の回収が可能に



府中市HP「珪藻土を使用した製品を市で収集します」↑

**都立武蔵野公園に
スケートボード広場を整備！**
市議会の質問や都議会議員との連携から実現

かつて利用者の方々が自主的に設置・運営していた当公園のスケートボード広場は、交通事故とコロナ禍も重なり閉鎖。以来数年間朽ちたままの現状と市民のニーズを都議会議員に伝え、都としての再整備を求めていたところ、昨年11月、東京都としてあらためて整備することが発表されました。令和6年度中に設置の予定で整備が進められています。



詳細は西村りくブログ「武蔵野公園にスケートボード広場整備へ」↑

**人と街と地球を支える楽しい
ポイントプログラムの創出を**
市民活動の活性化と課題解決のために
一般質問 [2月26日]：1件目

市民が楽しく取り組める新たなポイント制度について取り上げました。府中市もフレイル予防やペットボトルの店頭回収、R6年度からのウォーキングでポイントがたまる事業のほか、厚労省が推奨する介護ボランティアポイント制度などありますが、いずれも単独の事業。福祉・健康・地域・環境などあらゆる分野を横断し、活動に応じてポイント加算～還元のしくみを、民間サービスを活用してできないか提案しました。



一般質問の映像配信はこちら



**交通遊園で
交通安全教育をもっと楽しく**
改修を機に自転車ルールなど学べる場
一般質問 [2月26日]：2件目

交通事故における自転車関与率は依然高く、自転車安全教育のさらなる充実が必要です。開設から54年を迎える郷土の森公園内の交通遊園は老朽化に伴い大規模な改修が計画されていることから、「子ども達が楽しみながら正しい交通知識とルールを身につける場」という開設当初のコンセプトに基づき、警察署や市の関係各所と連携した自転車講習など具体的な交通安全教育を充実するよう要望しました。



**朝日町の都市整備用地
事業主体が三井不動産へ**
ららぽーとなど多彩な実績 5年後めざす
基地等跡地対策特別委員会 [3月5日] から

(株)イトーヨーカ堂により取得され、2026年以降の開業をめざして計画されてきた約4haの都市整備用地は既に9年が経過していますが、当委員会において、同社から三井不動産(株)へ事業主体が変更されるとの報告がありました。ららぽーとなど多彩な商業施設展開の実績を持つ事業者の今後の取り組みが期待されます。またイトーヨーカ堂も食料品等を扱うテナント設置に向けて引き続き検討を進めているとのことです。



イトーヨーカ堂ららぽーとなど多彩な実績



**希少動植物の保全と
市総合体育館の移転**
府中基地跡地留保地の新たな利用計画
基地等跡地対策特別委員会 [3月5日] から

国による自然環境調査結果から、オオタカなど希少動植物確認の報告後、オオタカは保全策の検討、フクロウ・アナグマは9月頃まで国が追加調査を続けていますが、ここでオオタカを中心とした自然環境を保全するエリアの設置が必要となりました。留保地内に新設する幹線道路の西側を想定しており、市としての開発可能エリアは当面東側のエリアに限定されることとなります。その上で、R15年度に生涯学習センターとの一体化も視野に入れた市総合体育館の移転を軸とした、新たな利用計画の令和6年度中の策定～国への提出に向けて引き続き検討を進めるとの報告でした。



市立小中学校のエアコンはLPガスで運転しています。なぜ？

府中市では、令和3年度までに市立全小中学校の体育館などへのエアコン設置が完了しています。真夏の体育授業や部活・行事などが安心して行えるほか、災害発生後の避難所に必要なものとして設置されました。発災後は電気・ガス・水道が途絶することも想定し、その熱源にLPガスを採用。全国でも先進的な取り組みとして注目されていますが、このLPガスのバルク（タンク）は他にも炊き出しなどに使える機能も備わっています。学校で行う防災訓練などにもぜひご活用いただきたいと思えます。



府中市議会議員 西村りく [府中市白糸台3-36-18]

電話：070-5554-0060

メール：riku@komeifuchu.net

←公式HP:「西村りくの仕事場」https://nishimura-riku.com



ご登録ください！
LINE公式アカウント
『西村りくの仕事場』
@nishimura.riku



RIKU_NISHIMURA



@Riku_Nishimura



riku.nishimura

【プロフィール】1968年4月24日 岐阜県土岐市生まれ/91年 筑波大学卒業
20年間セイコーエプソン～ピアス～日本コカ・コーラでデザインディレクション、マネジメントに従事
2011年～現職(4期13年)/2021-23年 市議会副議長/公明党 府中総支部長を歴任
防災士/国際ユニバーサルデザイン協議会UD検定・中級(認定番号 第00097号)/デザインディレクター・デザイナー